

週刊

愛知民報

2020年

11月8日

第2514号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 FAX(052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円

毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可

日本共産党の躍進で政権交代の流れを

若者・学生の声を政治に

衆院比例東海ブロック予定候補



街頭で日本共産党への支持を呼びかける長内史子衆院東海比例予定候補(10月30日、名古屋市名東区)

日本共産党県青年学生部副部長

おさないふみこ
長内史子さん

日本共産党は次の総選挙で、政権交代と野党連合政権の樹立をめざしています。政党名で投票する比例代表選挙で日本共産党が伸びることは、与野党逆転を果たすうえでも重要です。同党愛知県委員会は、比例で「43万票、15%以上」をやり抜き、東海ブロック(定数21)で2議席以上の獲得をめざしています。

同党はこのほど、もともと伸子衆院議員、しまづ幸広前衆院議員につづく3人の比例東海予定候補として、長内史子愛知県青年学生部副部長(32)を擁立。長内さんは13年間学生・青年労働者の声を聞き、国会議員や行政に届ける仕事をしてきました。昨年2月に東京から名古屋に引っ越す

まで、日本民主青年同盟東京都委員会で活動。日本共产党の吉良よし子、山添拓也参院議員と政策づくりをした経験を持ちます。長内さんは、10月31日名古屋市中川区や11月1日に長久手市で、「自民党政治あるいは資本主義でないと思っていない学生にたくさん出会います。見えないところで出ている変化が現実政治を動かし始めていました。

古川大暁民青同盟愛知県委員長は「競争と自己責任を押し付ける政治を変えたいという多くの若者と力を合わせたい。長内さんの出馬表明は希望です」と語っています。

日本共産党は希望です」と語っています。

日本共産党は希望です」と語っています。